

一般財団法人京都陶磁器協会
会場利用 応募にあたり

- 趣旨 — 21 世紀の「やきもの」を試行錯誤する創造者の一助となる事を目的として、一般財団法人京都陶磁器協会主催企画展を開催し、京都陶磁器会館展覧会場を会場として無償提供します。
- 対象者 — （１）上記の趣旨に沿い、積極的に創作活動をしている方。
（２）申請者の活動地域・国籍は不問。（外国籍の方は、日本語で日常会話程度が可能な方。）
（３）会期中在廊し、会場にて出品作品の管理が可能な方。

● 提供会場	● 貸与期間
京都陶磁器会館 2 階ギャラリー (別紙図面参照)	原則 2 週間 ※会館の開館時間は、午前 10 時～午後 6 時。 (展覧会最終日は、2 階ギャラリーのみ搬出のため原則午後 5 時に閉場いたします。) ※休館日は毎週木曜日（祝日は営業）のため、原則搬入は木曜日、搬出は水曜日の閉館前に行います。

● その他当協会による提供
(1) 展覧会 DM およびその他広報物（ポスターなど）と、作品キャプション。 (2) 展示台（別紙図面参照・サイズや色が限定されているため、持込も推奨します。)
※DM は通常はがきサイズ（500-750 枚、希望枚数応相談）で当協会が作成。 ※使用する写真は、当館指定のカメラマンに依頼（会期の 3-4 か月前に撮影）。 ※写真・DM 共に出品者が用意することも可能。その場合、費用は 3 万円程度まで当協会が負担。 ※申請者が独自の DM や広告等、当協会指定の事項以外のことを希望する場合、当協会まで報告・協議のうえ申請者の責任で行うこと。
● 申請者の費用負担
原則、<u>作品制作、搬入搬出の送料および、展示に関する費用などは申請者の負担。</u>

● 展示時・販売時の注意事項

- ・出品作品の素材は「やきもの」を主体とし、展示手段として水・砂等不安定な素材の使用は制限する。
(企画内容に大きく関わる場合は応相談)
- ・出品作品の販売については、当協会スタッフと事前に相談。販売代金の出品者手取りは、個人申請の場合は 60%、組合等の京焼・清水焼関連団体については 70%とする。但し、グループや一門は個人とみなす。

一般財団法人京都陶磁器協会
会場利用 応募方法

- 応募方法 — 後述の「応募に必要な資料」をそろえ、当協会に提出して下さい。

◇郵送・手渡しの場合：

提出先： 〒605-0864 京都市東山区東大路五条上ル遊行前町 583-1
一般財団法人京都陶磁器協会 展覧会担当 宛
(手渡しの場合、会館 2 階事務室まで)

◇ データ提出の場合：

提出先： info@kyototoujikaikan.or.jp

※申請資料を一つのフォルダにまとめ、圧縮して上記アドレスまで送付。

件名に「展覧会場利用申し込み」と明記。

※提出フォルダ名には、ご自身（もしくは代表者）のお名前を付けてください。

※データは全部で 10MB 以内になるよう、写真などのサイズを調整してください。

(団体での応募で、データサイズが大きくなる場合は事前にご相談ください。)

- 応募に必要な資料 — 以下 3 点

個人での申請 - A 申請	団体での申請 - B 申請
①「申請用紙 (A 個人)」 - A 個人用は 2 枚 ②「同意書」 - 署名済みの物 ③「作品写真」 - 3 作品分	①「申請用紙(B 団体)」 - 代表者用 (2 枚) - 個人票 (<u>参加人数分</u>) ②「同意書」 - 署名済みの物 ③「作品写真」 - 各参加者 1 作品分ずつ (個人票に貼付)
※写真ははがきサイズ以上で正面と側面を撮影。 (作品 1 点につき写真 2 枚程度。) ※ 3 作品分の写真を、名前・番号を記載し同梱。	※資料・データは一括して代表者より提出。 ※作品の正面と側面を写した写真 2 枚を個人票に貼付。 サイズが大きい場合は別添も可。その際、他の資料と混ざらないよう、写真の裏などに<u>参加者名と作品タイトル</u>を明記。
※データ提出の場合は、 ・ <u>写真データ名に番号を明記。</u> (例：「京陶太郎写真 1-1.jpeg」 「京陶太郎写真 1-2.jpeg」など) ・ 各写真データが <u>1 MB 以内</u>になるよう調整を推奨。	※データ提出の場合は、 ・ 個人票の pdf および写真データの名称に、<u>各参加者の名前</u>を付けること。 (例：「京陶太郎個人票.pdf」「京陶太郎写真 1.jpeg」など) ・ 各写真データが <u>1 MB 以内</u>になるよう調整を推奨。

※その他の注意※

- ・ 申請者持込の電源や機械・機器を使用の場合は、詳細を別紙で添付し、応募用紙と共に要提出。
事前提出のない場合、持込み機器の使用はないものとみなします。
- ・ 当協会保有の備品以外の持込物に関しては、申請者本人の責任の元使用すること。当協会は一切
関知せず、また、会場にそぐわないと当協会が判断した場合には使用をお断りします。

一般財団法人京都陶磁器協会
展覧会場利用の応募要項

I. 趣旨

21 世紀の「やきもの」を試行錯誤する創造者の一助となる事を目的として、一般財団法人京都陶磁器協会主催企画展を開催し、京都陶磁器会館展覧会場を会場として無償提供します。

II. 提供会場および貸与期間

提供会場は京都陶磁器会館 2 階展覧会場（別紙添付図面ご参照。）、会期は原則 2 週間とします。

※ 京都陶磁器会館の開館時間は、午前 10 時～午後 6 時です。休館日は毎週木曜日です。（祝日は営業）

III. 出品者およびその作品

1. 展覧会の出品者は上記の趣旨に沿い、積極的に創作活動をしている方とします。出品作品の素材は自由ですが「やきもの」を主体とし、展示手段として水、砂等不安定なものの使用はお断りします。
2. 出品者の活動地域、国籍は不問ですが、外国籍の方は、日本語で日常会話程度が可能な方とします。
3. 出品者には会期中、会場にて出品作品を管理して頂きます。出品作品および展示方法の品質・安全面には充分留意し、それに起因するトラブル・事故に関して当協会は一切の責任を負いません。

IV. 出品者の決定について

1. 出品者は別紙応募申請用紙 A、B と共に、作品写真 3 点（はがきサイズ以上で正面と側面を写したプリント写真）、および別紙同意書を当協会に提出して頂きます。
2. 出品者については、当協会選考委員会で審査を行い、当協会が応諾した出品者の展覧会を開催します。

V. 費用負担その他について

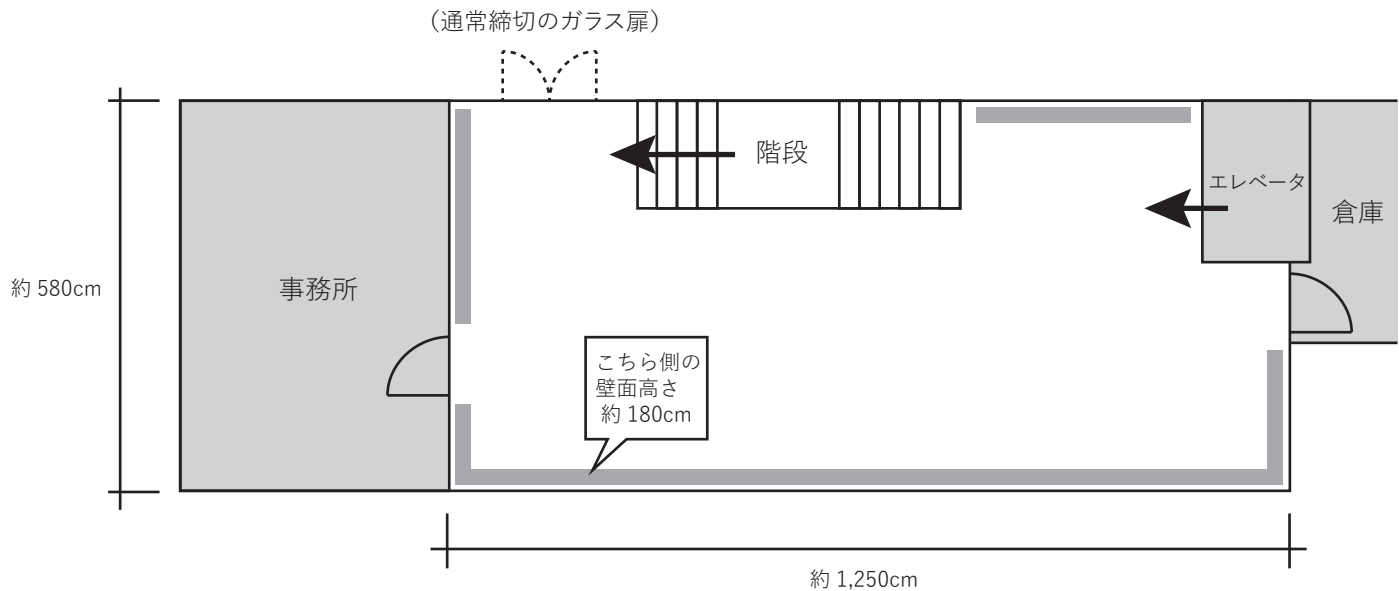
1. 会場費は無償としますが、作品制作、搬入搬出の送料および、展示に関する費用などは出品者の負担とします。（当協会の展示台などは無償で使用できますが、それ以外のものは出品者で負担願います。）
2. 展覧会 DM は、通常はがきサイズで当協会が作成します。なお、使用する写真は、当方指定のカメラマンに依頼、または出品者が用意することも可能です。その費用は 3 万円程度まで当協会が負担します。
3. 展覧会看板やそれに準ずるもの、作品キャプションも当協会が作成します。
4. 出品者が独自の DM や広告等、展覧会に関して当協会指定の事項以外のことを希望する場合、当協会まで報告、協議のうえ出品者の責任で行ってください。
5. 出品作品の販売については、当協会と相談してください。販売代金の出品者手取りは、個人は 60%、組合等の団体については 70%とさせていただきます。ただし、グループや一門は個人とみなします。

VI. 展覧会決定後出品者への条件

1. DM 用写真を当方指定のカメラマンに依頼する場合、作品 1 点を撮影のため、指定日（展覧会の 3～4 か月前）までに当会館へ搬入してください。搬入不可能の場合は V 項 4 の扱いになります。
2. 展覧会場への搬入、陳列、撤収、搬出はすべて出品者側にて指定日、指定時間内に行ってください。また、出品目録は展覧会搬入日の 1 週間前までに提出してください。

以 上

京都陶磁器会館 2 階ギャラリー 平面図



使用可能な壁面。

館内吹き抜けのため、一部壁面は180cmほどの高さ。
壁面によってはピクチャーレールあり。釘やビスの
打ち込みは可能だが、壁面強度が低いため、重量の
あるものは要相談。

※事前に下見もしくは問い合わせを推奨。

※階段壁面・階段下

階段の壁面に三か所、小作品設置可能な棚があります。
また、階段下に 2 階への誘導も兼ね、作品 1 点ほど設置可能。
(詳細は下見・問い合わせにてご確認ください。)

展示台



幅 90 x 奥行 90 x 高さ 70
x 6 台



幅 180 x 奥行 70 x 高さ 70
x 4 台

※濃い灰色のメラミン素材の台。

※大きく強い色の台のため、小さめの
台や白い台、木の質感の台などを
希望する場合は、持込を推奨。

●その他注意点

- ・展示作品の素材は「やきもの」を主体とし、展示手段として水・砂等不安定な素材の使用は制限する。
(企画内容に大きく関わる場合は応相談)
- ・申請者持込の電源や機械・機器を使用の場合は、応募時に申告・相談すること。事前提出・相談のない
場合、持込み機器の使用はないものとみなします。
- ・当協会保有の備品以外の持込物に関しては、申請者本人の責任の元使用すること。当協会は一切関知せず、
また、会場にそぐわないと当協会が判断した場合には使用をお断りします。

B (1)

団体申請

申込日	年	月	日	合否
審査実施日	年	月	日	

一般財団法人京都陶磁器協会 展覧会場利用応募申請用紙 B-(1)

フリガナ			
代表者 氏名	※今後のご連絡はこちらの代表者様に一括して 行わせていただきます。		
現住所	〒		
TEL		FAX	
携帯 電話		e-mail	
※希望する連絡方法（複数可能な場合は、該当するものすべて選択してください。）			
TEL / 携帯電話 / FAX / e-mail			

出品者名簿 （枠が足りない場合は別紙にて添付してください。）

	氏名	年齢	所属	制作地
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

展覧会開催 希望期間	第1希望	番号		年	月	日	～	年	月	日
	第2希望	番号		年	月	日	～	年	月	日
	第3希望	番号		年	月	日	～	年	月	日

（応募要項の募集期間を確認の上ご記入下さい。）

B (2)
団体申請

一般財団法人京都陶磁器協会 展覧会場利用応募申請用紙 B-(2)

展覧会コンセプト（企画のねらい、本展示で試してみたいことなど）

希望会期の理由

B

個人票
団体申請

一般財団法人京都陶磁器協会 展覧会場利用応募申請用紙 B-個人票（人数分）

※名簿に記入した出品者全員の人数分コピーして添付してください。

フリガナ			氏名の英語表記（広報に使用いたします）	
出品者 氏名				
現住所	〒			性別
TEL			e-mail	
個人でのウェブサイト 又は その他情報を参照できる販売サイトなど				

●作品写真（1点）

ふりがな		使用している素材・技法や説明など
作品タイトル		

※以下に作品の正面と側面を写した写真2枚ほどを貼付。サイズが大きく入らない場合は別添も可。
（別添えの場合、他の方の資料と混ざらないよう、写真の裏などにお名前と作品タイトルを忘れずお書きください。）
※データ提出の際は、写真ファイル名に参加者ご自身のお名前を明記し、代表者の方から全員分のデータを送付してください。

同意書

1. 個人情報の提供・利用目的

応募にあたり、個人情報（氏名・電話番号・住所等）を提供して頂く必要があります。

提供頂けない場合には、応募受付できませんので、ご了承ください。提供された個人情報は、応募作品の問合せ、選考の結果通知、京都陶磁器協会(以下「主催者」)の広報、案内のために使用し、それ以外の目的への無断使用はありません。提供された個人情報は主催者の責任において管理します。

2. 出品作品の著作権等

- ①出品作品の提出資料（応募用紙、作品資料等）については広報等（パンフレット、ホームページ等）に無償で使用する場合があります。
- ②提出された資料等は主催者に帰属するものとし、保存や廃棄の判断は主催者に委ねられ、返却いたしません。
- ③出品作品の著作権は出品者本人に帰属します。ただし、主催者に関する公開・発表・使用および広報・告知等をする権利は主催者にあるものとします。具体的には作品の展示および主催者が公式ホームページ、各種パンフレット、記録集（映像資料を含む）等に作品写真・映像等を使用することを指します。
- ④法令や何らかの契約、または公序良俗に反した作品の応募(出品)は協会の判断で出品をお断りします。
- ⑤出品者は、出品作品が第三者のいかなる権利も侵害していないことを保証し、万一第三者から苦情があった場合には、出品者自身の責任で解決してください。
- ⑥応募用紙・提出物等の記載内容に不備、虚偽が認められた場合、または規定違反、その他問題が生じた場合は、展覧会の開催を取り止めにする場合があります。
- ⑦出品作品の取扱いには最善の注意を払いますが、展示中の事故、損傷、その他の損害に対して、主催者は一切の責任を負いません。

3. 展覧会の日程変更およびキャンセル扱いについて

展覧会の日程は出品者の責任の下、綿密にスケジュール管理を行い、決定した日程の変更およびキャンセルは原則として受けません。

止むを得ない事情で日程の変更およびキャンセルを行う場合は、展覧会初日の6か月前までに事務局に申し出て、事情の説明をお願いします。

万が一、広報のための写真撮影やDM、パネル等の作成が進行段階での変更およびキャンセルの場合は、それに係る費用の全額を請求させていただきます。なお、日程変更の場合は、写真撮影代金など別日程でも使用可能な媒体のみ、その限りではありません。

4. その他

応募要項に記載された項目を遵守してください。

上記の事項に同意の上、一般財団法人京都陶磁器協会展覧会場利用に応募します。

____年 ____月 ____日

応募者氏名

印